



激甚化する自然災害から乗客の命を守るために

～旅客船の「運航管理者及び乗組員研修」を開催します～

神戸運輸監理部は、旅客船事業者の安全管理体制及び運航管理体制を充実させるため、毎年、神戸旅客船協会と連携し、運航管理者及び乗組員研修を開催しています。旅客船の安全運航の確保は最優先課題であり、「乗客の命を守る」ことは最大の使命です。今年も、能登半島地震の発生や南海トラフ地震臨時情報の発表があったことも踏まえ、地震・津波をテーマにした講演も予定しています。自然災害が激甚化する傾向にある今、甚大な被害をもたらすような事故を未然に防止し、海上交通を安全に安心してご利用いただけるよう、管内旅客船の運航管理者及び乗組員に対し安全運航の意識向上を図るため、以下の通り研修を開催いたします。

開催日時 令和6年11月25日（月）14時00分～16時00分

開催場所 神戸第2地方合同庁舎 1階 第1会議室

主催 神戸運輸監理部、神戸旅客船協会

研修内容 ①「南海トラフ地震臨時情報と地震津波の情報」

講師 神戸地方気象台リスクコミュニケーション推進官 笠 良太 氏

②「旅客船の安全運航について」

講師 神戸運輸監理部海上安全環境部 運航労務監理官 青木 健太郎

※ 取材をご希望の際は、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

配布先
神戸海運記者クラブ

問い合わせ先
神戸運輸監理部 海上安全環境部
担当：運航労務監理官 小南、吉村
(電話) 078-321-7058 (直通)



神戸運輸監理部公式X